

平成14年2月27日

## 手口情報サービスの開始

インターネット・トレーディング専門の証券会社、ディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社（代表取締役：國重惇史、本社：東京都千代田区；以下「DLJディレクト」）は、従来から寄せられていた顧客の提供要望に応え、2月28日より金融情報提供会社である株式会社フィスコ（代表取締役：三木茂、本社：東京都文京区；以下「フィスコ」）と提携し、手口情報サービスを開始いたします。

提供情報サービスの内容は次のようになります。

- |           |                           |
|-----------|---------------------------|
| 1. 寄付前    | オープニングコメント                |
| 2. 前場ザラバ中 | 手口データ（10銘柄程度）+コメント付き      |
| 3. ランチタイム | ランチタイムコメント<br>前場手口データ（ ）  |
| 4. 後場ザラバ中 | 手口データ（10銘柄程度）+コメント付き      |
| 5. 大引け後   | クロージングコメント<br>日通し手口データ（ ） |
| 6. 毎週金曜夕方 | ウィークエンドコメント               |
| 7. 毎週火曜日  | 前週の外資系証券会社手口              |

前場、日通し手口データ提供の銘柄数は当初50銘柄であるが、2ヶ月内に100銘柄程度まで拡大予定。情報提供銘柄の選定にあたってはDLJ顧客の売買代金上位銘柄より選ぶ。

また、手口情報として従来のサービスにない特徴は次の点になります。

1. 前場・後場のザラバ中（15分程度の遅れ）手口を提供。
2. 前場引け後、大引け後の手口情報を豊富に提供。（当初50銘柄。今後2ヶ月内に100銘柄程度までに拡大予定）

- 3．大引け後の日通し手口情報は最大過去2ヶ月分が参照可能。(2月25日分より提供)
- 4．付帯情報として、週次で前週の外資系証券別手口の集計情報も提供。

当該サービスは、DLJ会員のみを対象としたサービスであり、マーケットスピードとWebにてご利用いただくことができますようになります。

DLJディレクトは、1999年3月に設立され、同年6月11日よりサービスを開始した日本初のインターネット・トレーディング専門の証券会社です。CSFB*direct* Asia Holdings Inc.、三井住友銀行、インターネットイニシアティブ、住友商事、住友生命保険、三井住友海上火災保険、住友信託銀行が株主となっています。

株式会社フィスコは、株式、為替、金利各市場にわたる独自の分析情報を、機関投資家、証券会社、銀行など金融機関の第一線の方々向けに広くリアルタイムに提供する、日本では数少ない独立系の本格的な金融情報分析専門機関です。インターネット等を通じて個人投資家向けの投資情報提供も行っています。1995年5月設立。